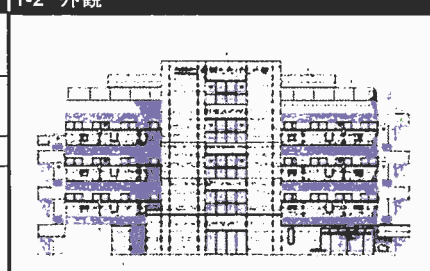


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.1.21)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	亀岡たなばたの郷すばる館	階数	地上5F・地下0F
建設地	京都市東山区余部町谷川尻11番地1棟・地下50番地4棟	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	60人
気候区分		年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年6月 予定	評価の実施日	2014年8月12日
敷地面積	5880.31 m ²	作成者	(株)友's 前田 和江
建築面積	828.23 m ²	確認日	2014年8月12日
延床面積	3044.76 m ²	確認者	(株)友's 友松 功



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	69%
③上記+②以外の	69%
④上記+	69%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
外観は既設建物(亀岡たなばたの郷)との調和を考慮し、高齢者にとって快適で安全な建物となるよう設計した。		特になし。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
外皮に断熱材を施工し、建物の熱負荷の抑制に配慮した。	天井を高くし、ゆとりある居住空間となるよう計画した。	建物利用者が寛げるよう屋上及び屋外に植栽を設けた。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
外壁には複層ガラスを採用し、建物の熱負荷抑制に配慮した。また、LED照明器具を採用し、消費電力の削減に配慮した。	使用材料・接着剤等は F☆☆☆☆表示の材料とした。	適切なスペースのゴミ置き場(建物内)を計画した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃業に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される